



UMEX 夢っくす ニュース

かわらばん 春号

新年会に参加して

齊藤 絵理子



楽器を演奏する齊藤さん

1月20日(日)に浦佐の夢想堂で夢っくすの新年会が行われた。一品持ち寄りでの立食パーティーだ。

当日私は、予定よりも早く到着し一足先に夢想堂に入った。穏やかな雰囲気の中で待っていると、スリランカ人の一家が到着。新年の挨拶を交わし、片言しか話せない私と話してくれた。こんな時、英語が話せたら、質問や冗談を言ったり、もっと色々な話ができたのだろうと思った。

一家の長女、シハンサちゃん。私は彼女の笑顔が大好きだ。この日もビクスマイルが見られ、それだけでとても嬉しかった。小さい顔に大きな目が印象的で、可愛らしい。以前クリスマスパーティに参加させていただいた時が初めての出会いだった。その日、私は夢っくすのイベント初参加で、大きな嬉しさと少しの緊張感があった。そんな私に、にっこりと笑いかけてくれたのが彼女だ。あの笑顔で緊張が和らいだのをよく覚えている。

次第に学生や夢っくすのメンバーが集まり、それぞれの持参した料理をテーブルに並べた。カラフルなお菓子や、見たことのない料理がテーブルいっぱいにならんだ。私は、パンケーキと母が浸けたたくあんを持参した。

会長や学生からの挨拶、自己紹介が行われ、立食パーティー開始。細長いお米の炒飯みたいなものとても美味しかった。同じものを食べて緊張感が緩んだのか、英語が話せなくても学生との交流が図れ楽しかった。会話のなかで学生にたくあんとは何かと質問され、考え込んでしまった。『大根』『漬物』どちらの単語も出てこない。高橋さんにうかがうと、ホワイトキャロットや、ピクルスで通じると教えていただいた。まだまだ流暢に話せそうにないが、いつか料理のレシピや作り方も教えてもらえるようになりたいと思った。まずは、伝えたい気持ちを持って色々なイベントに参加しようと思う。

今回は美味しく楽しい新年会に参加させて頂き、ありがとうございました。今後もよろしくお願いします。

New Year party at Musodo

New Year celebration in every country has its unique and interesting ways. This time - first time in my life I had a chance to celebrate New Year in International community with IUJ students, Local Japanese community UMEX members and the most important is with local old people who live in nursing house.

Diversity of delicious international food, warm Japanese and international atmosphere, performances from local people and communication made it memorable for me. Everyone who joined the party prepared his/her own countries food. As participant I and my country woman Gulzina also prepared our national food "Oromo" - a dough roll with vegetables inside and cooked in steam. It was our pleasure to share our food and introduce our country in such a way.

What I remember and will remember about this day?

I will remember funny Ojii-san's performance "Fisherman", his happy and smiling face and dedication to his play in front of us. I will remember Sasadango - a Japanese sweet wrapped in bamboo leaf which I tasted first time at this party.

I will remember sweet house under Nursing house - a cafe currently under construction. Mrs. Kuroiwa a manager of this place despite of heavy snow with pleasure showed me the place and explained its idea. For someone, who does not know about this building can accept it as a simple house or building. But indeed what I have noticed through Mrs. Kuroiwa's expression in her face this sweet house's construction has its own unique idea and it belongs to those who live in Nursing house.

I will remember every taste of food prepared with love and respect to their countries by the participants from various countries.

I will remember communication and learnings within 2 hours I enjoyed.

I want to thank UMEX community for this moment and opportunity and very well organization of the event. Such a simple things as lunch together to celebrate New Year let us know each other more closer and develops our vision, learn our traditions and culture and make future long-time friendship.

I think not only I enjoyed this day, but other students from other countries and local community who devoted their time and attention.

By the way I want to request everyone to visit Sweet house from April just for cup of coffee and piece of cake. You will like that place.

Kadyrova Alina Bolotbekovna



感想を寄せて頂いたアリナさん

修了生との再会（その1）

田中 美智子

ニムさんがテンパさんと一緒に、ブータンの民族衣装を着て母国紹介をしてくれてから、もう2年経ちました。ブータンへ帰ってから日本語の勉強を続け、今回JICEの日本語学習者を対象にしたプロジェクトに、厳しい選考を勝ち抜いて来日しました。（チャレンジしてみる、と、御主人に勧められたんだそうです。）

ニムさんは、浦佐へ来て皆さんに会いたい、と言っていました。なにせびっしりスケジュールが組まれていて、浦佐へ来ることはおろか東京で一緒に食事をする時間ありません。結局、坂西由紀子さんと私は東京へ行って、一日のスケジュールが終わって皆さんがホテルへ帰って来るのを待っていることにしました。

ホテルのロビーでやっと再会を果たした後、ブータンからの他の参加者の方々と一緒に、夜の新宿へ買い物に出かけました。つかの間の自由時間に、あわただしくおみやげを探る人達を後目に、ニムさんは日本の食材をかき集めていました。焼き海苔・干しわかめ・玄米茶・味噌・カレーのルー（子供が日本のカレーが食べたいと言います）etc.etc...

ニムさん、たった1年の滞在でしたが、貴女が日本を好きになってくれた様に、私達も貴女のおかげで、ブータンについて勉強し、ブータンが大好きになりました。今度は私達がブータンへ会いに行く番ですね。



修了生との再会（その2）

櫻井 徳治

3年前大学を卒業したピサイさんは卒業後カンボジアで経済調査の仕事をしています。同国の経済状況について学生に発表するために大学から招かれ、妻のソフィアアップさんと一緒に来ました。

ソフィアアップさんも同時期大学に留学しており、帰国後もカンボジア人権センターでプログラムディレクターとして働いています。帰国後お二人は結婚されました。

ピサイさんとソフィアアップさんと私の出会いは、彼らが留学で大学に着いた直後に、六日町祭りの花火に招待したことが始まりです。留学中、何度も家に招待していましたが、最初の花火が忘れられない思い出になったようです。我が家は、花火の打ち上げ場所から一番近く、坂戸山に反射した花火

の音も、ものすごく絶好の観覧場所です。食べるのもそっちのけで、花火を見ていました。

南魚沼での滞在は3日間だけでしたが、2月21日は私の家にホームステイしました。2月21日は、雪が降る寒い1日でしたが、翌日は晴天で、塩沢の牧之通りでお雛様と江戸時代の通りを散策しました。その後、勝手知ったるイオンに行きショッピングを楽しみ3時の高速バスで新潟のホームスティ先に向かいました。1泊2日の短い再開でしたが、今度はカンボジアでの再開を約束しお別れしました。

帰国してから、お礼のメッセージがありました。楽しい再来日になったようです。国際大学で学んだことを生かして、お二人がカンボジアで頑張ってもらいたいと思っています。



I U J スキーデーに参加して

櫻井 徳治

夢っくすの5名が1月27日（日）に開催されたスキーデーでスキー講習のインストラクターとして参加しました。当日は、雪でしたがパウダースノーで初心者にはいいコンディションでした。

それぞれ、3~4名のグループに分かれスキーのはき方からブルークオーゲンを目標に講習を始めました。私のグループは3名で1回位のスキー経験者でした。平地での片足スキーを交互に行い、緩い斜面を登り、下りはスキーで降りる練習をしました。少し慣れたところで、少しスピードがでる斜面に移りスキーのテールを開くことでスピードコントロールと曲がる練習をしました。

そして、目標であるハの字（Aシェーブ）でボーゲンの練習に移りました。少し急な斜面では、スピードコントロールがなかなかうまく行かず転倒すること数え切れずですが、皆さん一生懸命頑張っていました。

午後になると、リフトで登り上からの滑走にチャレンジしましたが、スピード調整に苦労していました。緊張してのスキー練習は緊張の連続で 身体のあちこちが筋肉痛になったことと思いますが、きっと楽しい思い出ができた1日になったことでしょう。

世界的にも、特異な気候のこの地に来たことですので、特に雪国の冬を大いに楽しんでもらいたいと思います。

キッズイベント「節分」 角屋 志津子 日本語教室送別会 森本 美智枝



2月3日(日)「カフェノープロブレム」で節分のイベントに中学生の娘と一緒に参加させていただきました。今回もいろいろな国の方がおり、緊張の中にもワクワクしながらいろいろと楽しませていただきました。

最初は節分にまつわる紙芝居の読み聞かせです。日本語によ

るものですが、どの国の子どもたちも絵や読み手の高波さんの声と表情でお話の内容を感じ取っているようでした。

次に紙粘土で鬼のお面を作りました。赤い鬼・青い鬼と選べる中、私の娘はなぜか「黄緑」の鬼のお面を作っていました。青と黄色の紙粘土を混ぜて作ったようですね。講師の先生に教わりながらみんな楽しそうにいろいろな鬼のお面を作りました。けど鬼といえば大概怖い表情の鬼を想像するのですが、みんな目がまん丸のかわいい表情の鬼に仕上がってました。みんな優しい気持ちの持ち主なんですね。出来上がったらみんなで記念撮影し、昼食会です。一人一品持ち寄りでしたので、今回は恵方巻を作ったのですが好評のようで皆さん喜んで食べていただき嬉しかったです。あと、皆さんのお料理も美味しくいただきました。なかなか異国の料理を味わうことがないので、勉強にもなりました。

昼食の後はいよいよ豆まきです。鬼がやってくるとみんな一斉に「鬼は外、福は内」と言いながら鬼を追い払います。中には泣きだしてしまう子もいました。けどよい厄払いができたことでしょう。あと、歳の数だけ大豆もいただきました。アラフォーの私は食べ終えるのに時間がかかりましたが、これでまた今年1年健康で過ごせそうな気がします。

今回、久しぶりに夢っくすさんのイベントに参加させていただいたのですが、また次回も何かの折に参加し、諸国の方との交流を深めていきたいと思ひます。今後とも宜しくお願ひ致します。

南魚沼市雪まつりのボランティア 高橋 和子



今回初めて六日町観光協会と六日町商工会が募集していた南魚沼市雪まつりボランティアへ国際大学の学生さん達と参加してきました。本当は2日間の予定だったのですが、一日目は大雪の為に上越線が止まり、学生さんが六日町まで来る事ができず、二日目だけの参加となりました。二日目のボランティアは朝8時半から六日町駅前から六日町大橋までの駅前通り商店街の歩道に雪の灯籠を作るという作業でした。土台となる灯籠は商工会の方が前日から型作りをしてあり、私達はその雪灯籠に石垣の彫刻を施していきました。最初は慣れない手つきで手間取りましたが、12時まで合計30基ほどの雪灯籠への彫刻が完了しました。商工会館でお弁当を頂き、午後からは夜に打ち上げる雪ほたるの設置準備に参加しました。合間に六日町大橋のたもとの足湯に浸かって暖をとりながら、結局丸一日を雪祭り会場で過ごしました。いつもはただ見るだけの雪まつりでしたが、こうしてボランティアに参加し、今までは当たり前のように過ごしている雪まつりが多くの方々の方で支えられているのだと実感しました。ほんやら洞のなかでは焼いたお餅やけんちんなど沢山のご馳走を頂き、学生さんたちも朝からの参加にも関わらず、最後まで雪まつりを堪能したようでした。たまには裏方にまわってみるお祭りもいいものだと思います。

2月12日の火曜サロンで一緒に日本語を勉強していた国際大学の教授のインド人の奥様がその週末、ご主人のお仕事のオーストラリアに戻られるということで、お別れ会をしました。ざる蕎麦といなり寿司で、いつもの日本語クラスのメンバーと一緒にランチを楽しもうとの計画でしたが、持ち寄ってくれたインディアンピラフやきゅうりのヨーグルトサラダ、鶏肉とピーナッツの中華風炒め物なども加わり、豪勢なランチタイムとなりました。料理を味わいながら、その材料や作り方を聞きあったりして、食の文化交流に盛り上がりました。また、その後はそれぞれのお国(インド、キルギス、シンガポール、中国、日本など)の結婚事情について(もっと英語がよく理解できたら、話せたらよいのになと実感しつつ)情報交換。楽しいランチタイムを過ごすことができました。



また、奥様は会の後、夢っくすメンバーの私達3人をお部屋に招待して下さい、スパイスで香り豊かなミルクティーとインドのスナック菓子をご馳走してくれました。奥様と共に日本語を勉強したのは、ほんの数回でしたが、彼女はいろいろな国で生活された経験もお持ちで、その心の豊かさとお優しいお人柄ゆえか、その時間の短さが信じがたい思いでした。また冬には、ご主人のお仕事の関係で国際大学に戻ってこられる予定とのこと。お会いできるのを楽しみにしています。

★今後の予定★

- お花見ツアー
 - 日 時：4月13日(土)
 - 集 合：国際大学正面玄関
 - 午後2：45出発
 - 場 所：上越高田公園
 - 参加費：2,000円(バス代)
 - 問合せ：櫻井 徳治
 - 025-772-4589
- 母国紹介
 - 今回は「モーリタニア」です。
 - 日 付：4月20日(土)
 - 午後1時30分から
 - 場 所：夢っくすサロン
- 春のガーデンパーティー
 - 日 時：5月12日(日)
 - 12時から
 - 場 所：国際大学
 - テニスコート脇
 - バーベキューサイト
 - 参加費：500円

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|-----|----|----|-------------------|--------------------|----|-------------------------|
| 4/7 | 8 | 9 | 10 英会話教室 夜 | 11 英会話教室 昼・夜 | 12 | 13 夢っくすサロン お花見ツアー |
| 14 | 15 | 16 | 17 英会話教室 夜 | 18 英会話教室 昼・夜 | 19 | 20 夢っくすサロン 母国紹介 |
| 21 | 22 | 23 | 24 英会話教室 夜 | 25 英会話教室 昼・夜 | 26 | 27 夢っくすサロン |
| 28 | 29 | 30 | 5/1 英会話教室 夜 | 2 英会話教室 昼・夜 | 3 | 4 夢っくすサロン |
| 5 | 6 | 7 | 8 英会話教室 夜 | 9 英会話教室 昼・夜 | 10 | 11 夢っくすサロン |

★★会員紹介コーナー★★

会員No. 444 齊藤 絵理子さん (上の写真)

- ① インド
- ② 英語、インド語
- ③ アフリカダンス、音楽のフェスティバルやイベント
- ④ 子供や色々な国の人と交流したい。
- ⑤ 特になし
- ⑥ 日本語しか話せませんが、ジェスチャーを使って楽しみながらたくさん学びたいです。食べることや踊ること大好きです。どうぞよろしくお願いします。



会員No. 445 林 法子さん (下の写真)

- ① エジプト、北欧：ピラミッドに興味があります。福祉関係にも興味があります。
- ② 英語：これからグローバル社会の中で必要性を感じるので、子供達と楽しく学んでいきたいです。
- ③ 剣道、登山
- ④ 色々な国の文化にふれてみたいです。
- ⑤ 国際交流イベント等に参加させて頂いています。
- ⑥ アドリブと単語で何とか通じている感じのする英語ですが、もう少し形にるように学ばせて頂きたいです。色々教えて下さい。よろしくお願いします。

新会員のご紹介

No.446 山田 有香 (南魚沼市)
No.447 行方 理智子 (南魚沼市)

★よろしくお願いします★

UMEX うおぬま国際交流協会

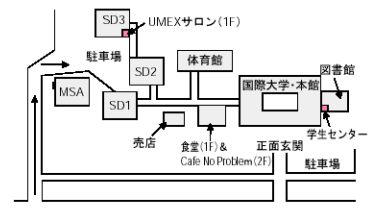
UONUMA Association for Multicultural EXchange



〒949-6609

新潟県南魚沼市八幡35-7
うおぬま国際交流協会 (夢っくす) 事務局

夢っくすサロン (国際大学第3学生寮1階)
TEL/FAX: 025-779-1520
E-Mail: office@umex.ne.jp
URL: http://www.umex.ne.jp/



会員更新のお願い

平成25年度の会員更新の受け付けています。会費は下記の口座にお振り込み頂くか、夢っくすサロン (毎週土曜 13:00~15:00) に直接お持ちください。皆様の更新をお待ち致しております。

入会費振込み郵便局口座

会費：3,000円 (個人会員)
家族会員：1,500円
口座番号：00550-7-74672
口座名称：うおぬま国際交流協会

担当者連絡先

サロン 高橋: 070-5083-3123 イベント 櫻井: 025-772-4589
多言語支援/外国語 坂西: 090-5585-2066 日本語 関矢: 090-7803-7983
広報 森山: 090-6945-9402

【編集後記】

ようやく冬も終わり、寒暖を繰り返しながら少しずつ春に近づいている感があります。今年は例年になく桜前線の北上が早いため、お花見ツアーを一週間前倒しました。皆様のご参加をお待ち致しております。春は留学生との交流も活発になると思うので、感想もどしどしお寄せください。(toshi)